



面河山岳博物館 開館35周年記念

第59回特別展

驚異の部屋

35年をつなぐ

「押し展」大集合

2026年7月18日(土)～11月23日(月・祝)

会場：面河山岳博物館

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：毎週月曜日、祝日の翌平日 ※月曜日が祝日の場合・祝日の翌日が土日の場合は開館(8/10・8/12は臨時開館)

観覧料：一般 500円(団体450円)／小中学生250円(団体200円)

※団体は20名以上、高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の所持者(介添者1名を含む)は300円(小中学生の場合はその半額)

※会場の3階特別展ブースまではエレベーターがございません。介助が必要な場合は前日までにご連絡ください。

主催：久万高原町、面河山岳博物館 共催：愛媛新聞社、愛媛大学地域共創研究センター

後援：愛媛県、愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、東温市教育委員会、伊予市教育委員会、松前町教育委員会、砥部町教育委員会、久万高原町教育委員会、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛



HP-SNS

カブトムシを体験しよう！

カブトムシやクワガタムシ、カマキリなど生きた身近な昆虫を飼育展示します。カブトムシは自由に触ることができます。

※9月中に終了



★特別展期間中に本チラシを受付でご提示いただくと **50円割引** いたします(4名様まで有効) ※1組1枚まで利用可、他の割引との併用不可

【町立久万美術館、久万高原天体観測館でも50円割引(有効期限はR8.7/18～12/6)】

面河山岳博物館 開館35周年記念
第59回特別展

驚異の部屋

35年をつなぐ
「押し展」大集合

2026年7月18日(土)～11月23日(月・祝)

珠玉の「押し展」リバイバル、「驚異の部屋」へようこそ!

過去35年で開催した112回の企画展・特別展から、特に人気の高かった展示「押し展」が復活。展示数5,000点を超す圧倒的なモノの量と多様性に触れて、博物館の懐の深さを感じてみましょう。

※ 驚異の部屋とは?

15世紀から18世紀にかけて、ヨーロッパの貴族や学者たちによって作られた世界中の珍品を集めた博物陳列室のことです。動植物や岩石・鉱物などの標本、武具、医療道具、アクセサリなど、あらゆるものが寄せ集められた空間が、現代の博物館の原型と言われています。

面河山岳博物館の「押し展」

※各展示のハイライトを標本で紹介



博物館で愛され続ける生き物展示

- 博物館イチオシ! **カエル展示** [ヒキガエル、水色のシュレーゲルアオガエル、トノサマガエル ほか]
- 自由に触ることができる! 昆虫デビューにぴったり!! **カブトムシ展示** ※9月中に終了
- 知っているも見たことがない? **ふつうの虫展示** [ショウリョウバッタ、オオカマキリ、エダナナフシ など]

巨大ゴキブリホイホイが帰ってきた!

平成30年(2018年)開催の「家の中のきらわれ生物」で展示したあの大人気体験コーナーも復活!



特別展開連イベント

※開催内容・時期については変更の場合があります。

申込方法 面河山岳博物館まで参加者の氏名・住所・電話番号をご連絡ください。
※①は申込不要、②③は要申込(開催の1か月前から)、④は要申込(受付は随時)
※QRコードから申込可 ※各イベントの詳細はホームページおよびSNSをご覧ください。

① 展示解説「博物館の裏側こっそり教えます」

過去35年間の展示や調査の裏話など、ここでしか聞けない学芸員トークをお届け。
■日時:8月16日(日)、10月4日(日)、11月7日(土) / 13:00～13:40 ★参加記念品あり
■場所:面河山岳博物館 ■参加費:無料(要入館料)

② おもはくファンミーティング ～非インフルエンサーの集い～

非インフルエンサーとはインフルエンサーではない人(≠インフルエンサー)のこと。
インフルエンサー(Influence=影響)の力は普通でも、我こそは「面河山岳博物館の大ファン!」という方に集まっていただき、トークや押し標本の撮影会などを行います。
その様子をSNSや口コミでインフルエンサー!みんなの力で35周年を盛り上げよう!

■日時:8月23日(日) / 13:00～15:00 ■場所:面河山岳博物館
■参加費:無料(入館料も無料) ■定員:15名



申込フォーム

③ 昆虫教室「むしのからだ」

カブトムシの死骸(博物館で飼育していたもの)をバラバラにして昆虫の体の構造を学びます。大人こそ参加すべき発見が多い企画です。

■日時:8月9日(日)、10月24日(土) / 13:00～15:00 ■場所:面河山岳博物館
■参加費:1,000円 ■定員:10名 ■対象:小学3年生以上 ■講師:当館学芸員



申込フォーム

④ 開館35周年記念シンポジウム「小規模博物館の未来を考える」

博物館政策や全国・愛媛県内の小規模博物館の活動、持続的な経営などの事例を学びながら、小規模博物館の存在意義とこれからの可能性について考えます。

■日時:9月26日(土) / 13:00～16:45 ■場所:久万高原町久万町民館ホール
■参加費:無料 ■定員:80名

【基調講演】「博物館政策と地域社会における小規模博物館の役割」

中尾 智行 (文化庁参事官(文化拠点担当)博物館支援調査官)

【事例発表】全国の事例 / 高田 みちよ (小さいとこミュージアムネットワーク事務局)

愛媛の事例 / 高島 麻子 (高島華南大正ロマン館館長)

久万高原の事例 / 矢野 真志 (面河山岳博物館学芸員)

【総合討論】コーディネーター / 井口 梓 (愛媛大学地域共創研究センター長 教授)



申込フォーム

■面河山岳博物館へのアクセス

【自家用車】松山I.C.より国道33号線を高知方面に直進50分。

旧美川村御三戸交差点を面河溪方面に左折後直進30分。面河溪の入口右側。

【バス】JR松山駅から約80分(久万高原駅にて乗り換え)。タクシーもしくはくまくる久万高原(予約制乗合型タクシー)で面河山岳博物館まで約60分。
※詳しくは面河山岳博物館ホームページのアクセスページをご覧ください。

【車イスで会場の方へ】

特別展は3階の特別展ブースを会場としています。現在のところ、エレベーター及び階段昇降機の設置がないため、会場へは24段の階段を利用していただく必要があります。そのため、車イスをご利用の方には大変ご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

面河山岳博物館

愛媛県上野村久万高原町若山650番地1
Tel.0892-58-2130 Fax.0892-58-2136

HP・SNS

